

土砂災害警戒情報って何??

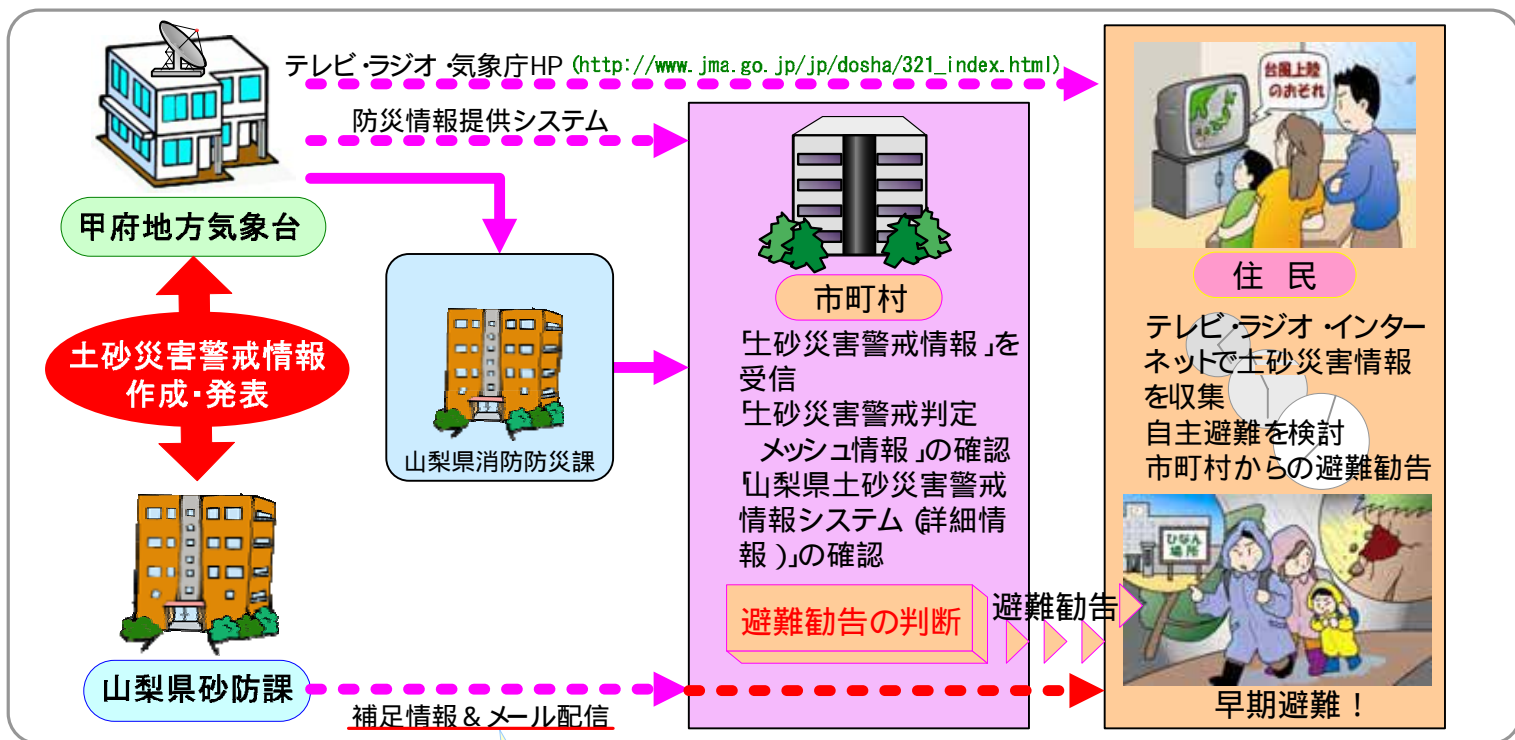
「土砂災害警戒情報」は、大雨による土砂災害発生のおそれがある時に、市町村長が発令する避難勧告などの判断の支援や、住民のみなさんの自主避難の参考となるよう、山梨県と甲府地方気象台が共同で発表する新たな防災情報です。

山梨県

「土砂災害警戒情報」

甲府地方気象台

- ・ 山梨県と甲府地方気象台が連携して、「土砂災害警戒情報」を市町村単位で共同発表します
- ・ 山梨県では補足する情報として、[地域ごとの土砂災害危険度をインターネットで公開](#)しています。
- ・ また、「気象情報」と「土砂災害警戒情報」をメール配信により情報提供します。



インターネットで公開!

山梨県土砂災害警戒情報システム 検索

<http://www3.pref.yamanashi.jp/dosya/>

発表された市町村のうち、どの地域がより危険性が高まっているのかを3段階で表示

危険度と合わせて危険箇所も確認できます。

背景の地図の縮尺が変更可能

【お問い合わせ先】
 甲府地方気象台 055 (222) 2347
 山梨県砂防課 055 (223) 1710

大雨注意報、大雨警報、土砂災害警戒情報の発表状況がわかります!



土砂災害警戒情報を発表します

大雨警報の発表中に、更に土砂災害の危険性が高まった場合に、警戒すべき市町村名等を示して発表する。これが、土砂災害警戒情報です。

土砂災害警戒情報は、『**土石流・がけ崩れ**』などを対象とします。

【土石流】



山腹、谷底にある土砂が長雨や集中豪雨などによって、一気に下流へ押し流される。

【がけ崩れ】



降雨時に地中にしみ込んだ水分により、不安定化した斜面が急激に崩れ落ちる。

いつもと違うな…？
土砂災害の前兆現象を感じたら、安全な場所へ避難してください

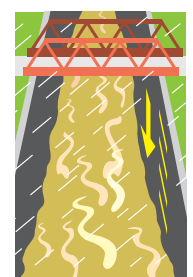
▲土石流の前兆の例



・山鳴りがする
・地鳴りがする



・川が濁ったり、流木が流れる



・雨が降り続けているのに、川の水位が急に下がる

など

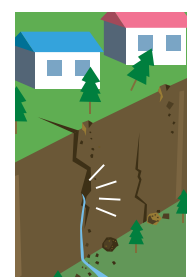
▲がけ崩れの前兆の例



・がけに亀裂が入る



・小石がパラパラ落ちる



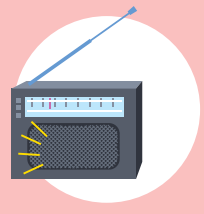
・がけから音がする
・わき水が噴き出す（あるいは止まる）
・木が傾いたり倒れる

など

上記は一般的な前兆現象です。すべての場合に必ず起こるとは限りません。普段と違い、少しでも身に危険を感じたら避難するようにしましょう。

災害への備えは万全に！

大雨警報が出たら、テレビやラジオの気象情報や市役所・町村役場からの防災情報（避難情報）にご注意ください。市町村から避難に関する指示があった場合は、直ちに行動してください。



情報利用上のご注意

この情報は、降雨の状況から予測可能な土砂災害（土石流や集中的に発生する急傾斜地崩壊）を対象としています。しかし土砂災害は、それぞれの斜面における植生・地質・風化の程度、地下水の状況等に大きく左右されるため、個別の災害発生箇所・時間・規模等を詳細に特定できるものではありません。

また、技術的に予測が困難である斜面の深層崩壊、山体の崩壊、地すべり等は、土砂災害警戒情報の発表対象とはしていませんのでご注意ください。

詳しくは、最寄りの気象台にお尋ねください。

山梨県土砂災害警戒情報 第×号

平成△△年□月□日□時□分
山梨県 甲府地方気象台 共同発表

【警戒対象地域】

甲府市* 中央市* 山梨市* 笛吹市* 甲州市* 市川三郷町* 鳴沢村* 富士河口湖町*

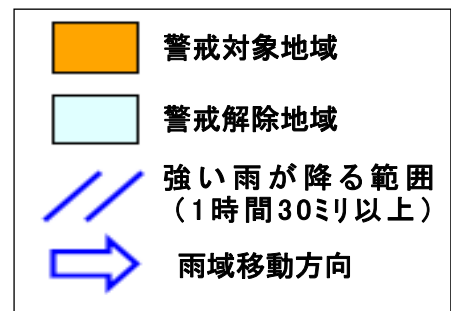
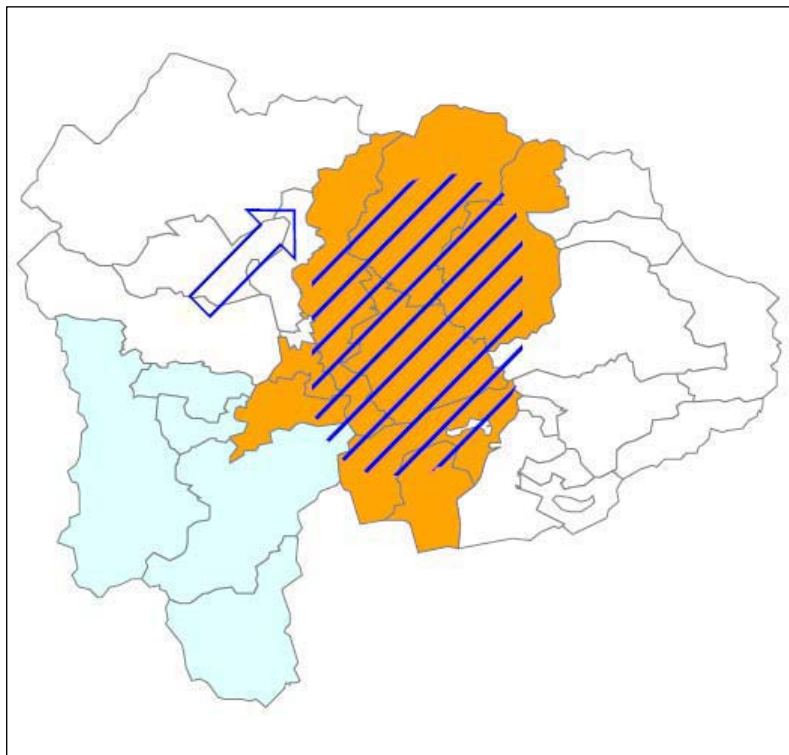
【警戒解除地域】

増穂町 鵜沢町 早川町 身延町 南部町

*印は、新たに警戒対象となった市町村を示します。

【警戒文】

降り続く大雨のため、土砂災害の危険度の非常に高い状態が続いており、今後2時間以内に、甲府市、中央市、山梨市、笛吹市、甲州市、市川三郷町、鳴沢村、富士河口湖町にも広がる見込みです。土砂災害危険箇所及びその周辺では嚴重に警戒してください。警戒対象市町村での今後3時間以内の最大1時間雨量は、多いところで60ミリです。増穂町、鵜沢町、早川町、身延町、南部町では、多発的な土砂災害が発生する恐れは少なくなりました。



問い合わせ先

055-223-1710（山梨県土木部砂防課）

055-222-2347（甲府地方気象台技術課）